

## 令和4年度 第1回医療系フォーラム実験小委員会 議事概要

- I. 日 時： 令和4年4月27日（木） 16:00～18:00  
II. 場 所： 公益社団法人 私立大学情報教育協会  
II. 出席者： 片岡主査、神原委員、廣井委員、原島委員、山元委員、小原委員、中山委員、  
二瓶委員、川島委員、井端事務局長、森下主幹

### III. 資料

- ① 2022年度実験授業の計画
- ② 2022年度参加者募集ポスター
- ③ 2022年度学生用ガイド（案）
- ④ 第5回委員会議事概要

### IV. 議事概要

#### 1. 本年度の実験授業について

前回の検討を踏まえて資料「資料①、資料③」に基づいて授業の目的、学修成果、学修到達目標を確認した。

##### (1) 授業の目的

将来が予測できない時代に社会の課題を解決していくためには、答えが定まらない具体的な問題を、多面的に捉えて解決を目指すグループ学修が、生涯学修につながるアクティブラーニングとして極めて重要である。本授業では、医療、福祉、栄養、情報コミュニケーションの学生グループが、ICT学修支援システムを活用して、「コロナ禍時代に命や生活を守る医療、健康増進を考える」をテーマに多分野の視点を取り入れながら、多職種連携の取り組みを考える。

##### (2) 学修成果

多分野の学生の視点と自分分野の専門性を活かしながら、コロナ禍時代の医療・健康生活についての課題を抽出し、対応策を考えることができる。

##### (3) 学修到達目標

- 1) 自分分野の専門性を説明できる。
- 2) 他分野の学生の専門性を理解できる。
- 3) 自分の意見を分かりやすく他者に伝え、他者の意見を傾聴し、積極的に効果的なグループ討議ができる。
- 4) 問題の中で何が課題か重要な視点を認識し、優先課題を決定できる。
- 5) 課題への対応のために、エビデンスの高い適切な情報を活用できる。
- 6) 設定した課題について、実現性を考慮した対応策を提案できる。
- 7) 課題の決定プロセスと課題への対応策について、学修レポートを作成できる多分野からの取り組みを踏まえて、自分分野の専門性を活かした多職種連携の取り組みを考える。

##### (4) 実験授業の計画と学生用ガイド（案）について

昨年度の授業での課題として、「お互いの専門性に対する理解が不十分だった」、「お互いの専門性を把握するようにする。（自分の専門分野を説明する）ことが不足していた」等の改善として、以下のように日程と授業・学修内容、グループ形態を修正した。

- 1) 1回目、2回目の授業は2グループで行い、目標書き出しシート作成、各グループ内でお互いの専門性の理解と自分分野の立場でコロナ禍の健康や医療に関する実体験を説明する。
- 2) 自己主導型学修では、「コロナ禍の実体験を基に、国内外で興味があるコロナ禍時代の医療・健康生活の問題」について調べる。  
(個人プロダクト作成)
- 3) 3回目は、「コロナ禍時代の医療・健康問題を共有する」ため、コロナ禍時代の医療・健

康生活について、調べてきた内容を各グループで共有し、コロナ禍時代の命や生活を守る医療、健康増進を実現をするために、各分野で対応すべき課題を決定する。

- 4) 自己主導型学修（各分野）では、グループ1と2の2名で各分野が取り組む最優先課題について検討する。

（分野プロダクトI作成：優先課題の決定）

- 5) 4回目 「各分野の最優先課題について多分野の意見を求める」では、各分野で取り組む最優先課題を共有し、他分野と意見交換し、各分野で最優先課題に対する対応策、解決策を検討する。

- 6) 自己主導型学修（各分野）では、各分野で最優先課題に対する対応策、解決策の説明準備をする。

- 7) 5回目 各分野の課題と対応策、解決策の説明および分野連携について討議する
- ・ 2グループ合同で各分野が対応策、解決策を発表し、全体で分野間の連携について討議を行う。
  - ・ 教員からの意見も反映して、分野プロダクトIIを修正する
  - ・ 授業の振り返りを行なう。

- 8) 自己主導型学修（各自）
- ・ 各自、「学修レポート」（コロナ禍時代に命や生活を守る医療、健康増進を実現するために、各分野で対応すべき課題と対応策、解決策について）を提出する。
  - ・ ポートフォリオ「振り返りシート」、「成長報告書」シ各分野で最優先課題に対する対応策、解決策の説明準備をする。

## 2. 本年度の実験授業の日程について

第5回委員会で検討した、「2022年度実験授業の計画」について、その後の状況から」①「2022年度実験授業の計画」に基づいて日程変更が提案され、以下に変更して参加学生を募集することにした。

### (1) 2022年度の実験授業の日程（変更案）

- 1回目 6/2（木）変更 ⇒ 6/1（水）18:00 から
- 2回目 6/9（木）変更 ⇒ 6/8（水）18:00 から
- 3回目 6/23（木）変更 ⇒ 6/15（水）18:00 から
- 4回目 7/28（木）変更 ⇒ 7/13（水）18:00 から
- 5回目 9/1（木）変更 ⇒ 8/3（水）18:00 から

## 3. 参加学生の募集について

以下の内容で5月20日を目途に参加学生を募集することにした。

- ・ 実験授業の日程の変更に伴い、資料「② 2022年度参加者募集ポスター」を変更し、参加学生募集を募集する。
- ・ 大学の授業後に大学内で実験授業に参加できる場の確保等も検討いただく。

## 4. 次回委員会

6/2（木）実験開始に向け、事前打ち合わせ委員会を5月末迄に開催することにし、メールでご都合をお伺いして日程設定することにした。